

タブレットを活用した授業実践

3年A組・B組数学

明日の渡島教育研究集会公開授業のためのプレ授業でした。

単元は「相似な図形」で、既習事項を活用して、直接測定できない距離や長さを求めるための方法を考えることが学習課題です。

この授業では、タブレットは教材提示装置として活用されました。

タブレットを液晶テレビに miracast で接続し、生徒の興味・関心を高める目的で「ピ

ラミッド」の写真を提示しました。

その後、見通しをもたせるために、学習内容やグループ学習の方法等を画面で提示して

いました。

教材提示装置としても大きな効果を発揮するタブレットですが、その学習に取り組んでいる間は表示する必要がある内容と、短時間の表示で効果が上がるものと、精選する必要があります。

例えば学習課題は



授業の時間は常に生徒が振り返ることができるよう、常にわかりやすく確実に提示する必要があります。タブレットがいいのか、書画カメラがいいのか、それとも板書で十分に効果を発揮するのか、教材研究を綿密にしていく必要があります。

